

【小学校算数 学習単元評価問題 小3 - 】

「計算のきまり」	( )組 ( )番	氏名
----------	--------------	----

考え方 / 2	技能 / 4	知・理 / 4	A問題 / 8	B問題 / 2	/ 10
------------	-----------	------------	------------	------------	------

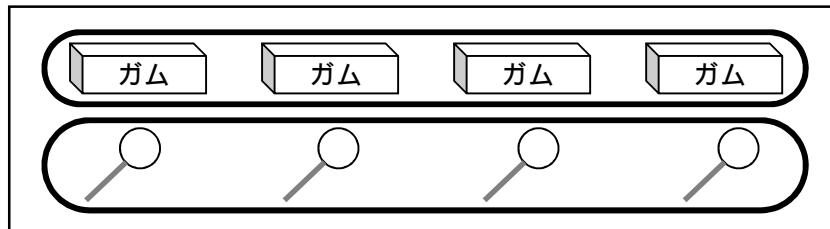
1 1こ50円のガムを4こ、1こ30円のあめを4こ買ったら320円でした。

(1) まことさんは、ガムの代金とあめの代金をべつべつに考えてもとめました。

図を見て、ぜんぶの代金をもとめる式をかきましょう。



ぼくの考え方  
図に表すと…



式

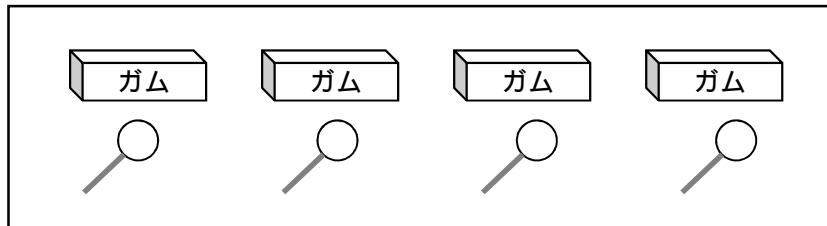
[1] [知・理] [A問題]

(2) たかこさんは、ガムとあめを1組にして考えて、次のような式をつくりました。

たかこさんの考えが分かるように、図の中に ( ) をかきましょう。



$50 + 30 = 80$   
 $80 \times 4 = 320$   
答え 320円



[2] [考え方] [A問題]

たかこさんの式を、1つの式にかきましょう。

式	= 320
---	-------

[3] [知・理] [A問題]

(3) まことくんとたかこさんの2つの式の答えはどちらも320になります。

( ) にあてはまる数をかきましょう。

$(50 \times \boxed{\quad}) + (30 \times \boxed{\quad}) = (50 + 30) \times \boxed{\quad}$
--

[4] [知・理] [A問題]

2 りほさんは、長さ 9 cm のぼうを 5 本、弟は、長さ 7 cm のぼうを 5 本ならべました。どちらが 何 cm 長いですか。1 本分の長さのちがいを考えてもとめる式と、それぞれの長さを考えてもとめる式と、2 つの式で考えました。



□ にあてはまる数を書いて、答えをもとめましょう。

$$(9 - 7) \times \boxed{\phantom{00}} = (\boxed{\phantom{00}} \times 5) \quad (\boxed{\phantom{00}} \times 5)$$

答え ( )cm  
長い

〔5〕〔技能〕〔A問題〕

3 次のア～エにあてはまる数をかきましょう。

$$(1)(6 + 4) \times 8 = (6 \times \boxed{2}) + (4 \times \boxed{1})$$

(1)	7	1
-----	---	---

$$(2)(35 \times 7) + (65 \times 7) = (\boxed{2} + \boxed{6}) \times 7$$

(2)	ウ		エ	
-----	---	--	---	--

$$(3)(100 \times 9) - (3 \times 9) = (\boxed{\text{才}} - \boxed{\text{力}}) \times 9$$

(3) 才 力

## ア・イ〔6〕ウ・エ〔7〕オ・力〔8〕〔技能〕〔A問題〕

4 ゆうきさんは、63円のえんぴつ12本と37円のキャップを12こ買うと、代金は、あわせて何円になるかを考えています。すると、けんじさんが、次のように言いました。



えんぴつとキャップを組にして考えると、かんたんにねだんがもとめられるよ。

(1) けんじさんの考え方をもとに、ゆうきさんは、次のような式をつくりました。

□ にあてはまる数を書きましょう。

$$(\quad + \quad) \times 12 = 1200 \quad \text{答え} \quad 1200 \text{円}$$

[ 9 ] [ 知・理 ] [ B 問題 ]

( 2 ) えんぴつとキャップを組にすると、なぜかんたんに代金をもとめることができるのか、ことばと数をつかってせつ明しましょう。

〔せつ明〕

---

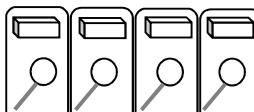
[ 10 ] [ 考え方 ] [ B 問題 ]

正答状況の確認欄（みなさんには、ここには書かないでください。）

## 【小学校算数 学習単元評価問題 小3 - 】

## 「計算のきまり」

## 解答例及び評価規準、評価の観点、設定通過率一覧

問題番号	解答例	評価規準	評価の観点等					設定通過率(%)
			考え方	技能	知識・理	A問題	B問題	
[1]	$50 \times 4 = 200$ $30 \times 4 = 120$ $200 + 120 = 320$	図を見て、別々に考える方法を立式することができる。						90
[2]		組にする考え方を図に表すことができる。						90
[3]	$(50 + 30) \times 4$	別々の式を1つの式にすることができる。						85
[4]	4, 4, 4	分配法則の意味を理解している。						85
[5]	5, 9, 7 りほさんが10cm長い	分配法則の意味を理解し、全体の個数をもとめることができる。						80
[6]	ア...8, イ...8	分配法則を理解している。						85
[7]	ウ...35, エ...65	分配法則を理解している。						85
[8]	オ...100, カ...3	分配法則を理解している。						85
[9]	63, 37	分配法則の意味を理解し、立式することができる。						85
[10]	63円と37円を合わせると100円になり、計算がしやすいから。	計算の工夫について、言葉や数を使って説明することができる。 100円になることに着目した記述であれば正答とする。						75
合計 10 問			2	4	4	8	2	84.5